

市内中学校
生徒および保護者の皆様
地域の皆様

長久手市教育委員会
教育長 大澤孝明

平素より、本市の教育活動に対し、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本市では、令和4年度より、学校・保護者・関係部局の皆様を委員とする「長久手市部活動検討委員会」を設置し、国および県の方針や学校・地域の実情を踏まえつつ、「子どもたち一人一人が、生涯にわたりスポーツ・文化に親しむことのできる環境を、地域全体で育てていくこと」を目標として議論を進めてまいりました。

その過程で、休日および長期休業中の部活動における課題（指導者確保の難しさ、活動水準のばらつき等）が明らかとなり、民間事業者との連携による新たな運営方式を検討してまいりました。その結果、専門性の高い指導者の安定的な確保や、持続可能な活動体制の構築が可能であることから、令和6年9月より、県内で初めて学校部活動を民間事業者へ委託し、「ながくてクラブ」として事業を開始いたしました。

令和7年度には、前年度に実施したアンケート結果を踏まえ、複数種目への参加機会の拡充や指導者配置人数の増加など、体制の改善に努めております。

令和7年12月から令和8年1月に実施したアンケートでは、活動に参加している生徒から「活動全体への満足度 85%」「指導の質に対する肯定的回答 84%」と、多くの生徒・保護者の皆様から一定の評価をいただきました。一方で、「活動時間の調整が難しい」「送り迎えの負担が大きい」といった課題も寄せられました。

いただいたご意見は、今後の運営改善に生かし、生徒にとってより豊かな学びとなるよう取り組むとともに、地域全体で支える仕組みの一層の充実を図ってまいります。

今後も、学校・地域・保護者の皆様が連携し、生徒にとって安心かつ充実した活動環境の整備に努めてまいりますので、引き続き温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。